

平成29年11月10日（金）9:00～11:00

## 湖南省小中学校業務改善の進捗状況

①校務支援システムを利用し、出退勤時刻の把握を行っている。また「超過勤務が月80時間以上」の教職員に対し、管理職による面談・指導を行っている。【別資料あり】

- ・タイムマネジメント力の向上
- ・健康管理の徹底

超過勤務月別平均時間（単位：時間）H29年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
小学校 9校平均	58.2	56.1	61.3	41.2	6.5	54.4
中学校 4校平均	66.4	58.3	68.4	50.2	13.5	58.5

※休日の部活動の時間は含まれていません。

②学校支援員を配置し、「事務業務のサポート」「児童生徒の見守り活動」等を行ってもらい、教職員の業務軽減を行っている。（小学校…週4時間、中学校…週8時間）

- ・問題行動の減少
- ・学校支援員を核とした取組の実施

③専門家による研修（ワークライフバランス）を、職種別を実施する予定である。教職員の意識改革の取組の一つとして考えている。

※地域（保護者）向けの研修も予定している。

④事務部会、養護教諭部会等と連携し、事務業務の効率化に向けて取り組んでいる。

⑤「業務改善推進委員会の開催」「全教職員へのアンケート実施」により、実態を的確に判断し、業務改善に取り組んでいる。

⑥部活動について、「朝練習の廃止」「部活動指導員の配置」等について検討中である。

⑦「ある一定の時刻の段階で、学校にかかってくる電話を受けないようにする」ことについて検討中である。

市・学校・地域（保護者）の合意を大切に、学校の業務改善をすすめていきます。そして、教職員が子どもと向き合う時間をより一層確保し、湖南省教育のさらなる充実を目指します。